

# ささへあう

第14号 2014年3月7日発行

公式ブログ <http://ameblo.jp/jishin-support-uccj/>  
E-mail [tohoku.uccj@gmail.com](mailto:tohoku.uccj@gmail.com)

発行 日本キリスト教団東北教区  
被災者支援センター・エマオ

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1-13-6

TEL : 022-265-0173

FAX : 022-265-0174

受付時間 : 午前8時～午後6時

定休日 : 日曜日 月曜日

## エマオ活動日誌



エマオでは被災家屋の修繕や仮設から戻ってくる際の片付けや諸作業、農地の回復作業などを中心にお手伝いしています。その他にもお掃除のお手伝い、又お弁当を持って一緒にお昼を共にさせて頂く時間や、お茶っこなどを通してつながりを大切に関わらせて頂いてます。小さなことでも、お力になれることがあればご相談下さい。

### 2月のワーク報告



- ・ワーカー合計人数…99人
- ・ワーク内容…家屋、屋敷内の作業 30件  
農作業 35件  
訪問 17件

3月15日をもって長くスタッフをしてきていた上野ぱく、小此木知香、川上侑の3名がエマオを卒業します。3名の新たな旅立ちを皆さまも祝福していただけたら幸いです。

3月10日(月)3月24日(月)はワーク日とさせていただきます。

次回の町内会との定例会は4月9日(水)を予定しております。

## ★ささっこクラブ 報告★

今回は『つくってあそぼう!』ということで、牛乳パックやトイレットペーパーの芯、お菓子の箱、輪ゴム、割り箸、ダンボール、新聞紙などの身近なものを使っておもちゃをつくりました。

ビー玉ころがし迷路やびゅんびゅんごまが人気で、みんなが一生懸命におもちゃをつくる様子がとても印象的でした。同じ材料を使ってもそれぞれに違うおもちゃができることはとても面白いことだと感じました。また、身近なものがこんなにたくさんのおもちゃになるということはみんなにとっても大きな発見になったのではないかと思います。

もうすぐ学期のラストを迎えますが、会うたびに成長しているみんなの姿がとてもたくましく輝いています!ささっこを楽しみにしてくれているみんなのパワーにいつも元気をもらっています。それはわたしたちだけでなく、この地域に住むみなさんの力にもなっていると思います。みんないつも本当にありがとうございます!

### 次回予告☆春休みスペシャル☆

日時 3月25日(火)～28日(金)

10:00～15:00

場所 笹屋敷公会堂でお待ちしてます!



## 大切なお知らせ

エマオのワーク(外での活動)が4月8日(火)より週3回、木・金・土曜日に変わります。

ワークを行わない火・水曜日を利用し全国から来られるワーカーさんたちに被災地の「いま」をより深く知っていただくための時間や、個別訪問、コミュニティワーク、仮設住宅支援に充てたいと考えております。ただし、春先や夏の農繁期や、必要のある時は週5日(火・水・木・金・土曜日)のワークで柔軟に対応させていただきます。

ご理解のほど、よろしくお願い致します。



# ボランティア依頼申込み用紙

受付日： 年 月 日

差し支えない範囲で下記の欄にご依頼内容とご連絡先のご記入をお願いいたします。菊池町内会長や菅原文化部長へご連絡いただきましても、ご依頼をお受けさせていただきます。もちろんこれまで通り、口頭でのご依頼もお受けしています。

ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
連絡先	
ご希望の日時	
ご希望の連絡方法 (○をお付けください)	いくつでもお選びください どれでもよい・自宅電話・携帯電話・FAX・メール・郵送・ その他( )
ご依頼内容 場所や必要人数など	
備 考	

《注意》 ワークの場ではアルコール・人を不快にさせる性的な言動は一切禁止です。

何卒ご理解の程よろしおねがいたします。

※個人の情報はご連絡のためにのみ使用します。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

お問い合わせ：日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 電話：022-265-0173 FAX：022-265-0174